

JMFF

日機連週報

第3500号 2025年4月18日（金）

CONTENTS

● 委員会報告

2025 年度事業計画書案、同予算書案及び
会員代表者の変更に伴う総合役員の選任等を審議
― 日機連、総合役員会及び理事会で決議 ―

● 日機連の動き

● 会員イベント情報

（一社）日本冷凍空調工業会

「第5回エアコン早期点検川柳募集開始」のお知らせ

● WASHINGTON REPORT

1. トランプ関税が逆効果をもたらす可能性について産業界が警告
2. 企業買収：テクノロジーとヘルスケアにおけるチャンス
3. トランプ政権、日本製鉄によるUS スチール買収計画の審査を再開

● お知らせ

- ・厚生労働省「企業等における公正な採用選考の実現に向けて（要請）」
- ・エネルギーイノベーション総合展「ENEX2026 第50回地球環境とエネルギーの調和展」 出展申込受付中！

日機連ではホームページを開設しておりますのでご利用下さい。

URL : <https://www.jmff.or.jp>

[バックナンバーはこちらから](#)

< 禁無断転載 >

● 委員会報告

2025 年度事業計画書案、同予算書案及び 会員代表者の変更に伴う総合役員の選任等を審議 — 日機連、総合役員会及び理事会で決議 —

日機連は、**総合役員会**の開催に代え、(1)2025 年度事業計画書案、(2)2025 年度予算書案、(3)2025 年度自転車等機械工業振興事業に関する補助金の受入れ、(4)2025 年度第 1 回社員総会の招集について、(5)会員代表者の変更に伴う総合役員の選任、(6)委員長及び副委員長の委嘱について、の各議案に関して書面審議を行うべく、総合役員に諮った結果、過半数の賛成を得たため、2025 年度第 1 回総合役員会として当該議案を可決する決議があったものとみなすことを了承した。

また、総合役員会と同様に、**理事会**の開催に代え、上記(1)～(6)の議案について書面審議を行うべく、理事及び監事に諮った結果、全理事からの同意があり、かつ全監事から異議がなかったため、2025 年度第 1 回理事会として当該議案を可決する決議があったものとみなすことを承認した。

詳細は次のとおり。

(1) 2025 年度事業計画書案について

2025 年度事業計画書案について諮った結果、同案が決議された。

(2) 2025 年度予算書案について

2025 年度予算書案について諮った結果、同案が決議された。

(3) 2025 年度自転車等機械工業振興事業に関する補助金の受入れについて

2025 年度自転車等機械工業振興事業に関する補助金の受け入れについて諮った結果、同案が決議された。

[\(\(1\)～\(3\)の詳細は、日機連週報第 3499 号の統括審議委員会記事に掲載\)](#)

(4) 2025 年度第 1 回社員総会の招集について

本年 6 月 18 日に東京都新宿区の高田馬場センタービル 12 階の日機連第 1・2 会議室において 2025 年度第 1 回社員総会を開催することとし、会長がその招集を行うことを承認した。

(5) 会員代表者の変更に伴う総合役員の選任について

会員代表者の変更に伴う総合役員の選任について諮った結果、下記の通り同案が決議された。

	正 会 員	前 任 者	後 任 者
1	株式会社 荏原製作所	前田東一氏	取締役会長 浅見正男氏

2	株式会社 タクマ	南條博昭氏	代表取締役社長 兼社長執行役員 濱 田 州 朗 氏
---	----------	-------	---------------------------------

なお、上記の総合役員選任については理事会で決議した後、次回の社員総会(2025 年度第 1 回社員総会)において承認を受けることになる。

(6) 委員長及び副委員長の委嘱について

委員長及び副委員長の委嘱について諮った結果、下記の通り同案が決議された。

	職 名	氏 名
1	統括審議委員会 委員長	(株)日立製作所 執行役常務 グローバル渉外統括本部長 平 井 裕 秀 氏
2	技術イノベーション研究委員会 委員長	三菱電機(株) 上席執行役員 知的財産担当 研究開発本部長 岡 徹 氏
3	技術イノベーション研究委員会 副委員長	日本電気(株) NECフェロー 航空宇宙領域 三 好 弘 晃 氏
4	GX研究委員会 委員長	(株)荏原製作所 グループリスク管理統括部 統括部長 後 藤 雄 三 氏
5	GX研究委員会 副委員長	千代田化工建設(株) フロンティアビジネス本部事業創造部 部長 安 西 卓 生 氏
6	グローバルバリューチェーン 研究委員会 委員長	(株)IHI 顧 問 識 名 朝 春 氏
7	グローバルバリューチェーン 研究委員会 副委員長	三菱電機(株) グローバルチーフアドバイザー 松 下 聡 氏

8	グローバルバリューチェーン 研究委員会 副委員長	三菱重工業(株) グループ戦略推進室 戦略企画部次長 岩 井 孝 氏
9	企業マネジメント研究委員会 委員長	(株)日立製作所 グローバル渉外統括本部 産業政策本部 渉外戦略企画部 担当部長 秦 則 明 氏
10	企業マネジメント研究委員会 副委員長	(株)東芝 経営企画部 政策渉外担当 統括部長 ゼネラルマネージャー 鎌 田 芳 幸 氏
11	関西事業活力研究委員会 委員長	(株)栗本鐵工所 取締役 上席執行役員 浦 地 好 博 氏
12	関西事業活力研究委員会 副委員長	(株)神戸製鋼所 副社長執行役員 機械事業部門長 同管理本部長 竹 内 正 道 氏
13	税制金融政策特別委員会 委員長	川崎重工業(株) 執行役員 管理本部長 今 井 一 朗 氏
14	機械安全標準化特別委員会 委員長	公益財団法人 鉄道総合技術研究所 会 長 向 殿 政 男 氏
15	機械安全推進特別委員会 委員長	一橋大学 名誉教授 栗 原 史 郎 氏
16	ロボット大賞審査特別 委員会 委員長	立命館大学 立命館グローバルイノベーション研究機構 機構長代理 特別招聘研究教授 川 村 貞 夫 氏

〔総務部〕

 日機連の動き

○ 今後の会合予定

開催日時		会 合 概 要	場 所
4 月	21 日(月) 15:00～	第 488 回総務連絡会	日機連会議室 1
	22 日(火) 10:00～	第 29 回 IEC62998WG	日機連会議室 3
5 月	8 日(木) 17:00～	2025 年度第 1 回日機連記者室運営企画検討委員会・新旧 役員懇談会(大阪事務所)	日機連大阪事務所 (大阪市北区)
	9 日(金) 10:00～	第 15 回 JIS B 975-1 改正 WG	日機連会議室 3
	20 日(火) 17:00～	大阪機械広報懇話会・第 61 回通常総会・懇談会(大阪事務 所)	大阪キャッスル ホテル
	23 日(金) 15:30～	第 9 回 GVC 研究委員会 講演テーマ:「中国経済の現在地、米中対立の行方から日本機械 産業の対応を考える(仮)」 講師:①日本経済新聞社 上級論説委員兼編集委員 高橋哲史様 ②三菱電機 グローバルチーフアドバイザー 松下聡様(副委員長)	日機連会議室 1・2
	26 日(月) 15:00～	第 78 回社員満足向上懇話会(大阪事務所)	日機連大阪事務所
	27 日(火) 13:30～	第 117 回 IEC61496WG	日機連会議室 3
	30 日(金) 14:00～	第 101 回社員満足向上懇話会・実務担当者部会(大阪事務 所)	梅田センタービル
6 月	3 日(火) 15:00～	第 653 回海外業務懇談会	日機連会議室 1
	6 日(金) 15:30～	第 714 回総務懇話会(大阪事務所)	日機連大阪事務所
	11 日(水) 15:30～	第 10 回企業マネジメント研究委員会 講演テーマ「富士通様が目指す労働力不足時代の製造業への生 成 AI 活用」 講師:富士通(株) 人工知能研究所 シニアディレクター 鈴木源太様	富士通(株) 本社 ・Fujitsu Technology Hall で の技術紹介視察

会員イベント情報

(一社) 日本冷凍空調工業会「第 5 回エアコン早期点検川柳募集開始」のお知らせ

一般社団法人 日本冷凍空調工業会(JRAIA)では、冷房シーズンに向かう立夏(今年、5/5)を「エアコンの日」、暖房シーズンに向かう立冬(今年は 11/7)を「エアコン暖房の日」と定め、パワフル、省エネ、クリーンなエアコンの PR を進めています。

夏本番、イザ! という時に「冷房を使いたいけど使えない! 」ということがないよう、当工業会ではシーズン前に早めのエアコン点検をお勧めしており、「エアコン早期点検」の認知拡大キャンペーンとして、2025 年 4 月 10 日(木)(エアコン試運転の日)~5 月 31 日(土)までの期間、**第 5 回「エアコン早期点検川柳」の募集キャンペーン**を実施します。

昨年も、2,820 句の応募があり、猛暑に必要不可欠なエアコンの早期点検を促す句や、快適な夏を過ごすための早期点検の大切さを 5・7・5 に乗せて詠った句が多く寄せられました。回を重ね、今年第 5 回を迎える「エアコン早期点検川柳」も、エアコンの早めのお手入れと運転確認・熱中症対策をテーマとして川柳を募集します。エアコンは切っても切れない生活に欠かせない必需品です。

皆様からのたくさんのご応募をお待ちしております。

記

【名称】 **第 5 回「エアコン早期点検川柳」大募集!!**

【応募件数】 1 人につき 3 句まで応募いただけます。

【応募期間】 2025 年 4 月 10 日(木)~5 月 31 日(土) ※必着

【内容】 「エアコンの早めのお手入れと運転確認、熱中症対策」を題材として川柳を募集します。

※応募は自作で未発表のものに限ります。

※応募にあたり、個人情報の取扱に関する法令及びその他の規範を遵守し、個人情報を適正に取り扱います。

【賞品】 最優秀賞 3 万円分の図書カード(1 名様)

優 秀 賞 1 万円分の図書カード(5 名様)

佳 作 5 千円分の図書カード(10 名様)

【応募先】 〒106-0041 麻布台ヒルズ郵便局留 エアコン早期点検川柳 係

【必要事項】ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、上記まで応募ください。ペンネームでの応募可。

【選者】 (一社) 日本冷凍空調工業会 家庭用エアコン企画専門委員会及びエアコン早期点検川柳事務局

【入選発表】 2025 年 6 月 30 日(月)に(一社)日本冷凍空調工業会及びエアコン早期点検川柳事務局での審査により決定。入選発表は[\(一社\)日本冷凍空調工業会の公式サイト](#)にて発表します。

【諸権利】 応募作品は返却しません。著作権など一切の権利は主催者側に帰属します。

※応募作品の個人情報は慎重に取り扱い、本キャンペーンの目的以外には一切使用しません。



キャンペーン詳細は、JRAIA ロゴをクリックして公式 HP をチェック!!



Washington Report ワシントンレポート



フォッシラボでは、化石のクリーニング作業がすべて手作業で行われています。処理には数百時間を要することもあります。完成した化石のうち実際に展示されるのはごくわずかで、多くは博物館に収蔵され、必要に応じて研究や教育の場で活用されています。(ワシントンコア撮影)

ワシントン DC は、「博物館の街」として知られています。なかでも注目すべきは、スミソニアン学術協会が運営するスミソニアン博物館群。その数は 19 館以上にのぼり、いずれも圧倒的な規模を誇ります。その多くが入館無料で、文化・科学・歴史が凝縮されたまさに知的エンターテインメントの宝庫です。特に人気が高いのが、スミソニアン国立自然史博物館。子どもから大人まで楽しめる展示が魅力で、常に多くの来館者で賑わっています。今年 4 月からは、世界的にも極めて珍しい天然のレッドダイヤモンド『ウィンストン・レッド(Winston Red)』の特別展示がスタートし、話題を呼んでいます。1 カラットを超えるレッドダイヤモンドは、世界で 30 個しか確認されておらず、ウィンストン・レッドは 2.33 カラットと、一般公開されているものとしては最大級の大きさです。しかし、この博物館の魅力はそれだけではありません。館内にある『フォッシラボ(FossilLab)』では、研究員達が化石から岩石を取り除く作業をリアルタイムで見学することができます。来館者は何百万年ぶりに恐竜の骨や歯が姿を現す瞬間に立ち会えるのです。まさにここには、「博物館の街」ワシントン DC の真骨頂があります。過去と未来、科学とロマンが交差する場所、それがこの博物館。訪れる人々の知的好奇心を存分に刺激してくれることでしょう。

1. トランプ関税が逆効果をもたらす可能性について産業界が警告

ドナルド・トランプ大統領が広範囲に及ぶ関税の導入を推し進めていることに対し、企業幹部や経済学者からは今回の関税措置は逆効果であり、米国のインフレを加速させ経済成長に悪影響を与える可能性があるとの厳しい批判の声が上がっている。トランプ大統領はインフレ抑制を公約に掲げていたが、エコノミスト達は関税によって輸入原材料や製造部品のコストが上がり、消費者物価が上昇する可能性があると主張している。中国による米国製品への 34%関税などの報復措置は米国の輸出を一段と損ない、需要を減少させ、景気後退への懸念を高める恐れがある。

ウォール街や首都ワシントンでは、当初関税を支持していた人々も含め、今ではこの政策は間違っているとする意見が広まりつつある。大手銀行の幹部達は自分達が脇に追いやられていると感じており、またイーロン・マスク氏はこのアプローチを公然と批判し、代わりに自由貿易協定を要求している。テッド・クルーズ上院議員(テキサス州選出)を始めとする共和党議員達からも反発する声が上がっており、トランプ大統領に対して、マスク氏などからの警告に耳を傾けるよう求めている。

JP モルガン・チェースやブラックロックなどの巨大金融企業は、関税は、長年にわたる米国と他国との経済同盟を弱体化させ、貿易相手国を中国など米国のライバルに接近させることになりかねないと警鐘を鳴らしている。JP モルガンの CEO であるジェイミー・ダイモン氏は、関税により経済成長が鈍化し、ドルの世界的地位が弱まり、数十年にわたって保たれてきた貿易関係を混乱させる恐れがあると述べている。かつては関税支持派だった投資家で億万長者のビル・アックマン氏も、トランプ大統領が世界中のビジネスリーダーの信頼を失いつつあると懸念を強めている。

トランプ大統領は相変わらず強気一辺倒で、貿易戦争は「簡単に勝てる」と主張して懸念を振り払おうとしているが、ビジネス界は、本格的な貿易戦争は世界貿易を不安定にし、インフレを再燃させ、米国を景気後退に追いやる可能性があるとの不安を募らせている。緊張が高まるにつれ、トランプ大統領の強気な発言と、米国企業に広がる不安との間の溝は広がり続けている。

(ウォール・ストリート・ジャーナル、4 月 7 日)

(ニューヨーク・タイムズ、4 月 7 日)

2. 企業買収：テクノロジーとヘルスケアにおけるチャンス

トランプ氏の大統領就任により急激な増加が期待されていた大規模企業合併(M&A)は起きていないが、M&A は相変わらず、違った形で活発に行われている。100 億ドルを超える大型取引は若干減少したが、10 億ドルから 100 億ドル以下の取引は金額及び件数とも大幅に伸びている。これは、買収の規模ではなく、戦略性へと焦点が移ってきていることを示唆している。とは言え、米国企業が関係する企業買収は減少しており、今年第 1 四半期は金額ベースで 14%下落した。これはトランプ政権下での規制や経済にまつわる不確実性に原因があると考えられる。対照的に、欧州とアジア太平洋地域での企業買収は急増しており、それぞれ昨年比で 12%と 59%の増加となっている。この変化は、欧州及びアジア太平洋地域が米国に比べると相対的に安定していて、規制にブレがない点に起因するものと思われる。

分野ごとの傾向も明白である。テクノロジー分野の場合、Google によるサイバーセキュリティ企業ウィズ社の買収やソフトバンクによる半導体設計会社アンペアの 65 億ドル買収といった重要取引にけん引され、引き続き好調さを維持している。Google の子会社であるアイソモルフィック・ラボ社は、AI を使った創薬プラットフォーム

ムの開発を促進するために 6 億ドルの資金を確保し、ヘルスケア分野における AI の力を拡大することに取り組んでいる。ドイツの総合電機メーカーであるシーメンスが、ライフサイエンス・ソフトウェア・プロバイダーのドットマティクス社を 51 億ドルで買収したことで、この傾向に一段と拍車がかかった。

ヘルスケア分野でも大きな動きが見られ、いくつかの製薬会社が新薬開発パイプラインを強化するために企業買収を進めている。ジョンソン・エンド・ジョンソンが神経系疾患治療薬に強みを持つイントラ・セルラー・セラピーズ社を 140 億ドルで買収したほか、イーライリリーやサノフィ、アストラゼネカも数十億ドル規模の企業買収に取り組んでいることは、製薬業界が新しい治療法を積極的に求めていることを示唆している。さらに、投資会社シカモア・パートナーズによる総額 100 億ドルのウォールグリーン・ブーツ・アライアンスのレバレッジド・バイアウトは、ヘルスケア業界の再編においてプライベートエクイティが果たす役割の重要性を浮き彫りにした。

企業が規制や経済環境の変化に適応するにつれて、M&A を取り巻く環境は今後も進化し続けることが予想される。グローバル経済が変化を続ける中、M&A の当事者達は、こうした複雑な状況を巧みに乗り越え、成長と拡大の機会を見出すことが求められる。

(ウォール・ストリート・ジャーナル、3 月 31 日)

(ウォール・ストリート・ジャーナル、4 月 2 日)

(ウォール・ストリート・ジャーナル、4 月 1 日)

3. トランプ政権、日本製鉄による US スチール買収計画の審査を再開

トランプ政権が、日本製鉄による総額 140 億ドルの US スチール買収計画について、国家安全保障上の見地から新たな審査を実施するよう命じたことで、かつてバイデン政権が阻止した買収計画が息を吹き返すことになった。ホワイトハウスは、対米外国投資委員会(CFIUS)が、過去の決定にとらわれることなく、新たな評価を独自に実施し、この買収計画に対してさらなる措置が必要かどうかを判断することになると発表した。

この動きによってトランプ政権は、安全保障面について柔軟に交渉ができるようになると同時に、この買収計画を十分に検討していないのではないかという懸念が生じる可能性にも対応することが可能になった。再審査によって、買収交渉が進展することも考えられる。買収計画の再審査を通じて米政権は、自国の重要産業に対する外国投資について、新たな条件下で再検討する意向を示したことになる。

(ウォール・ストリート・ジャーナル、4 月 7 日)

(ホワイトハウス、4 月 7 日)



お知らせ

厚生労働省「企業等における公正な採用選考の実現に向けて（要請）」

この度、厚生労働省職業安定局長名で、表題の内容の周知依頼がありましたので、添付の通り、お知らせいたします。詳細については、添付文書をご確認ください。

[添付文書\(パンフレット等を含む\)](#)



エネルギーイノベーション総合展 「ENEX2026 第 50 回地球環境とエネルギーの調和展」 出展申込受付中！

この度、(一財)省エネルギーセンターより、下記イベント出展申込開始の周知依頼がありましたので、下記の通り、お知らせします。

記

わが国最大級のエネルギー総合展「ENEX2026 ～第 50 回 地球環境とエネルギーの調和展～」の出展申込受付を開始いたしました。

小間位置は、出展内容、小間数を勘案したうえでお申込順にてご案内いたします。

既に例年を上回るスピードでお申込み頂いております。

販路拡大、自社製品 PR に向けて今年度の広報計画がお決まりでない方も、お気軽にご相談ください。

【会 期】2026 年 1 月 28 日(水)～30 日(金)

【会 場】東京ビッグサイト西・南ホール

◇出展要項はこちら <https://www.low-cf.jp/east/exhibition info.html>

◇出展検討資料をご希望の方はこちら <https://jcd-event.smktg.jp/public/application/add/3010?lang=ja>

【お問合せ先】ENEX 展示会事務局 (株)JTB コミュニケーションデザイン

TEL :03-5657-0762 E-mail :low-cf@jtbc.com